



# 泉水山

真庭市立河内小学校だより  
R7年度 第29号  
令和8年3月25日(水)発行

## 令和7年度修了です

3月25日(水)、令和7年度の修了式を行いました。式の中ではまず、今年度重点として取り組んだ「あいさつ・返事・お礼」に関わるめあての達成状況を確認しました。3学期は「相手の心に届くあいさつをしよう」と呼びかけ、児童個人だけでなく学級全体での振り返りも合わせて行ってきました。そうしたことから少しずつ意識化も進み、児童アンケートの結果は次のようになりました。



項 目	肯定率
「相手の心に届くあいさつ」ができた。	92.7%
返事ができた。	97.1%
お礼の言葉を伝えることができた。	89.8%

この結果を起点として、新年度の更なるレベルアップをめざし、取組を進めていきたいと思えます。

保護者の皆様、地域の皆様方には、本校の教育活動に関わって、たくさんの温かいご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。行事のたびに駆けつけてくださる保護者の皆様や地域の皆様方の温かい応援や拍手、そして登下校時に声をかけてくださる地域の皆様の優しいまなざし。その一つ一つが、子どもたちの安心や自信へとつながりました。

皆様方のおかげで、子どもたちは希望を胸に、新しい学年へと羽ばたいていくことができます。1年間、本当にありがとうございました。来年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 卒業生が巣立ちました

3月19日(木)、第22回卒業証書授与式を行いました。学校運営協議会委員や地域学校協働本部推進員の方々も最後の見送りまで一緒にしてください、みんなで卒業生を温かく送り出すことができました。

卒業生の態度もとても立派で、一人一人しっかりと届く声で言葉を述べたり歌を歌ったりしていました。また、動作や所作も全員きちんとできていて、後に続く在校生へすばらしいお手本を示してくれました。卒業生へ向けて、「鳥の目・虫の目・魚の目」という言葉を贈りましたが、中学校という新しいステージでも自分の在り方を考え、アップデートさせながら伸びていってくれると信じています。

在校生も「おめでとう」の気持ちを、姿勢・目線・声にしっかりと体現できていました。



## 5年生が「令和の二宮金次郎賞」を受賞しました

5年生が「令和の二宮金次郎賞」をいただき、JA晴れの国岡山様より表彰していただきました。農作業の手伝いと勉学にいそしんだ二宮金次郎にあやかり、農業学習や活動に熱心に取り組んだ団体が表彰されるものです。

3月12日(木)には、今年度の米づくりに係る作業の締めくくりとして、妹尾さんのご指導のもと、4・5年生で「かき殻まき」をしました。かき殻に含まれるたんぱく質やミネラル、カルシウムが田んぼの土に混ざることによって、根をしっかりと張った元気な稲が育ち、おいしいお米「里海米」が採れるのだそうです。伝統的に続いている本校の米づくりは、新5年生へと受け継がれていきます。妹尾さんをはじめ、子どもたちの米づくりを支えてくださった皆様には、本当にお世話になりました。ありがとうございました。



## 啓発看板を新調していただきました



県道添いに設置しておりました啓発看板の老朽化を受け、「河内地区福祉のむらづくり」の会で、看板を新調していただきました。運動場の南東付近に設置させていただいています。引き続き、徒歩・自転車・バスで登下校する河内の子どもたちの安全を見守ってくださることと思います。

ありがとうございました。



## 一輪車を購入していただきました

十数台ある本校の一輪車のうち、約半数が老朽化や経年劣化により使用困難な状況にありました。このたび、PTA常任委員会での了承を得て、資源回収収益金等を活用し、一輪車を4台購入していただきました。

2月末からお天気のよい日には、低学年から高学年まで、たくさんの児童が乗って遊んでいます。ありがとうございました。



## お知らせ

○2月27日(金)～3月31日(火)の予定で、お休みをいただいております松浦浩澄教頭が3月19日(木)より復帰いたしました。保護者の皆様、地域の皆様方にはご心配をおかけいたしました。温かいご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます

○春休み期間中、子どもたちの新年度準備を大変お世話になります。連絡帳を除く学習ノートにつきましては、新学年用を一括して購入させていただきますのでご了承ください。現学年で使用していたノートの残りは、自主学習等にご活用ください。よろしくお願いいたします。

